

平成 27 年 2 月 13 日

各 位

東京都千代田区内神田二丁目 1 2 番 5 号
株式会社ビーマップ
代表取締役社長 杉野 文則
(東証 JASDAQ : 4316)
問合せ先 : 取締役経営管理部長 大谷 英也
(電話 03-5297-2181)

オサムインビジョンテクノロジーと共に タブレットを利用した同時通訳サービス(仮称)の開発に着手します

このたび、当社は、インターネットとタブレット・PC を利用したコミュニケーションサービス「VQS コラボ」を開発提供する、株式会社オサムインビジョンテクノロジー(本社:京都市中京区 代表取締役社長:村田ヒロシ 以下、オサム ET 社と記載)と提携し、人間が介在する同時通訳をタブレット PC から提供するサービスの開発に着手した事をお知らせいたします。

当社は、創業当初からスマートフォン事業、無線 LAN(Wi-Fi)事業に携わっており、昨今話題となっている来日観光客向けのサービスやコンテンツを多数開発しております。また、オサム ET 社は、拠点間通信のテレビ電話や会議を開催できる「VQS コラボ」を主体とした事業を提供しており、大手企業の会議システムや、株式会社 ECC が提供する ECC ウェブレッスンにも採用されております。

2020 年に開催されるオリンピック・パラリンピックを見据えて、来日される外国人のお客様は、昨年、1,341 万 4,000 人(日本政府観光局発表)を突破しており、中国、韓国を中心としたアジア圏に限らず、欧米諸国からも高い注目を受けております。しかしながら、日本国内における通訳サービスは法人に属する担当者が行う雇用型の場合と、都度必要に応じて通訳を依頼する委託型の場合があるものの、その多くは、数万~数十万円という維持費・委託費の負担が重荷となっているのが事実です。

当社ならびにオサム ET 社は、両社のノウハウを生かし、有人の同時通訳サービスを安価に提供することで、一部の業態に限られていた通訳サービスを様々な方へご利用頂けるよう、事業開発を進めており、来年度の公開を目指しております。

なお、本件のトライアルサービスを、2月17日(火)より開催されます、「第1回 外客対応・対策 EXPO」の、当社ブース(6-H18)にて展示いたしますので、是非ともお越し頂けると幸いです。

【サービスイメージ】



※上記サービスイメージは開発中のものであり、本サービスとは異なる場合があります。あらかじめご了承下さい。

【ご参考】

展示会名：第1回 外客対応・対策 EXPO

開催期間：2015年2月17日(火)～20日(金) 10:00～17:00 (最終日は16:30まで)

会場：東京ビッグサイト 東4-6棟

当社ブースは6棟「6-H18」でございます

主催：一般社団法人日本能率協会

開催概要：公式ホームページ <http://www.jma.or.jp/gaikyaku/>

出展に関するお問合せ先

株式会社ビーマップ ソリューション事業部 担当：中井

電話：03-5297-2183

以上